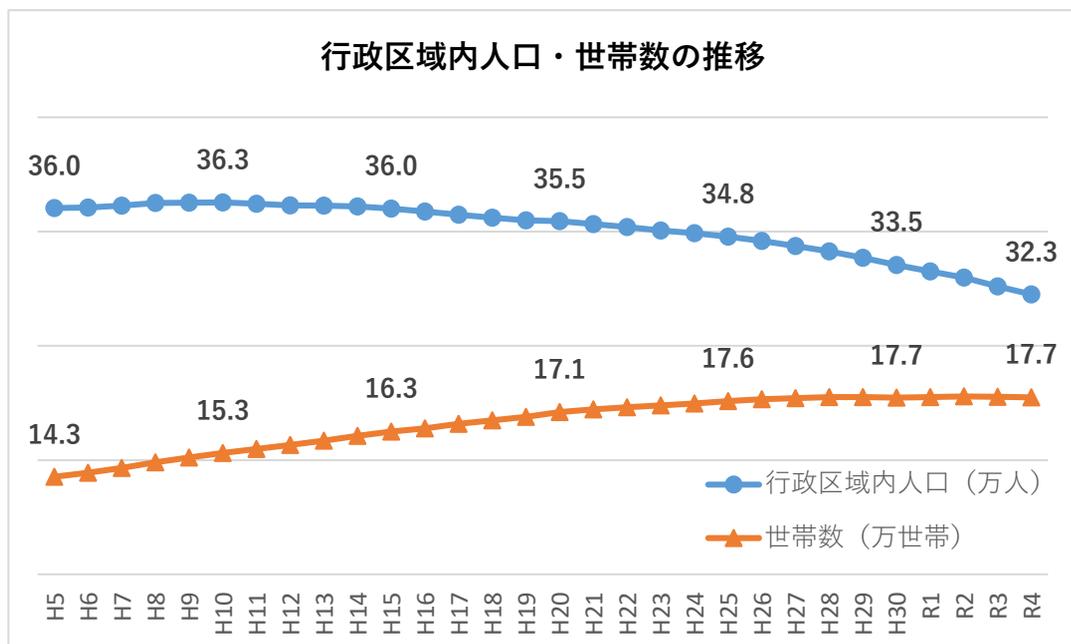
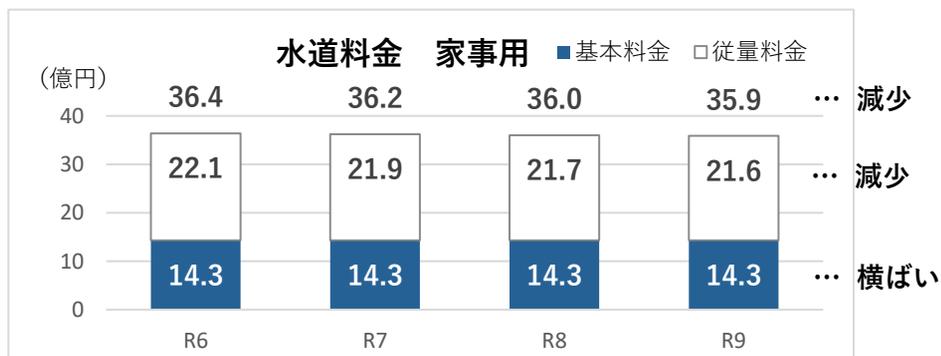
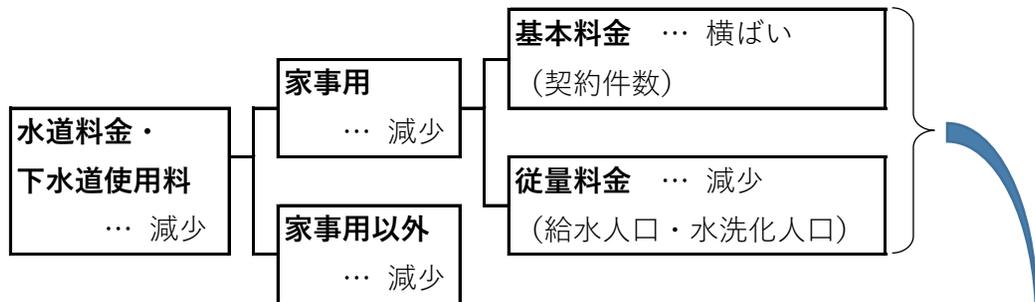
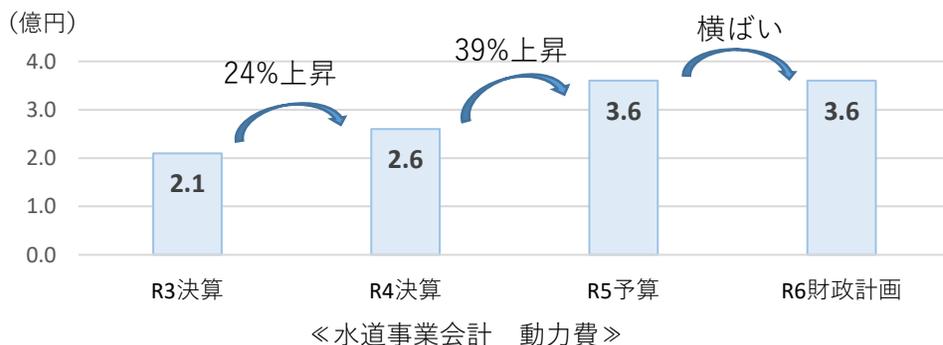


の補足について

◎水道料金・下水道使用料の推計について (P30~32, 34~35)



◎電気料金の推計について (P46)



(1)単価の設定

令和5年度の料金単価を基に積算

(2)電力使用量の予測

①水道事業会計

動力費の大部分を占める送水ポンプの電力使用量は給水量を基に推計

➡ 給水量の減少に伴って動力費全体で**年平均0.82%減**

②下水道事業会計

電気代の大部分を占める下水処理センターの電力使用量は処理水量を基に推計

➡ 処理水量の減少に伴って運転管理委託の電気代分が**年平均0.59%減**

◎委託料・建設改良費等の推計について (P46~47)

委託料や建設改良費などは、過去の実績や現在の価格を基に、**労務単価や資材費の上昇を見込んで積算**

例) 「配水管布設替工事」の場合

労務単価 +3.7%/年ずつ上昇

資材費 (HPP管) +1.2%/年ずつ上昇